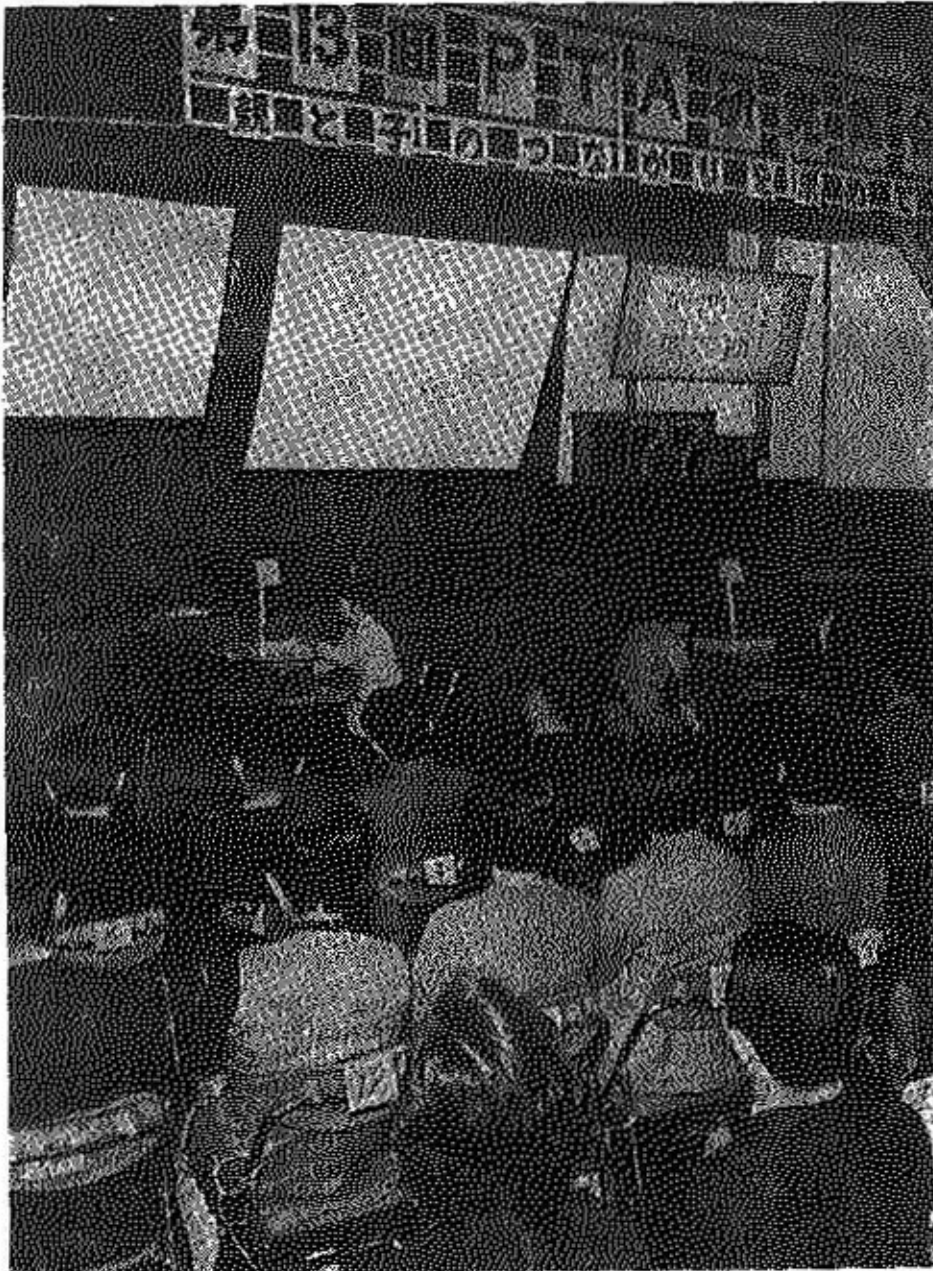


広報 「がうやま」

交通安全
青少年愛護
宣言都市

発行人 山形市長高野幸三
編集 山形市役所総務課
印刷 五木印刷所



- 1日 (水) 歳末助け合い運動 (31日まで)
- 4日 (土) 人権週間 (10日まで)
- 8日 (水) 大野
- 10日 (金) 交通事故ゼロの日
青少年を守る日
世界人権宣言デー
- 13日 (月) 市民防火の日
- 16日 (木) 年末・年始飲酒運転絶滅運動(1月15日まで)
- 22日 (水) 冬至
- 23日 (木) 皇太子誕生日
- 25日 (土) クリスマス
- 28日 (火) 御用納め
- 31日 (金) 年越し

あなたは子どもとの

約束を守る方ですか

アンサーチェックを使って研修

去る十月二十四日午前八時から、成徳西小学校PTA主催の第十三回「PTA研究集会・親と子のつながりを求めて」は、同校講堂で開かれました。

当日は、授業参観のあと、研究会会に入り、青年会会場の協力で、アンサーチェック(集団反応測定機)が設けられ、見事百人と親百人にそれぞれ質問し、考え方や実態を調べました。

質問は路上投球機によって導かれた。解答者は、それぞれの考えなどを答えるとともに、この回答を電光掲示板にあらわされるだけに興味深く、参加者は熱心に答えていました。また、解答者以外の会員にいろいろインタビューをして、集会を盛り上げていました。

【子ども】△先生になんでも話せるか→はい、七五%、いいえ、五七%△その日の出来事や家でよく話すか→はい、四六%、いいえ、五四%△両親に世話をやかれてきたことがあるか→はい、八九%、ない、八%、など。

【父】△子供がよく話し合いか→はい、七〇%、しない、二九%△約束を守りますか→はい、七七%、守らない、一八%△本を読むことが好きか→はい、四〇%、いいえ、五二%、など。

制服の「こよみ」を親と子の意見がきかずに、親は決めた方がよいが、圧倒的に「こよみ」の方を決めるのは、きと出ていた。

回答について、中上教育委員ら四人のあいさつからの発言もあって、有益な研究会を開いた。

成器南小学校 芳野ヶ原分校開校

立派な校舎に区民大喜び

過疎化により、県下各地で分校が廃止されていきますが、これとは逆に新しい分校がこのほど、芳野ヶ原に完成、去る四日、区あけて盛大な開校式を行いました。

分校は、成器南小学校芳野ヶ原分校で、校舎は八月ごろから着工、木造半屋建て一教室、屋内運動場もある立派な学校、面積は延べ九十五平方メートルで、総工費百九十五万円をかけて完成したものです。

児童は、荒木清孝君(五年)と荒木引三君(三年)のたった二人ですが、同区のでたちは「心配だった子どもの教育もこれ入もう安心、村を去るでもすみませう」と大喜び。これまで、一本松分校まで約三キロの山道を毎日一時間近くかかっていた。

このほど開校した一本松分校は、山の学校として、明治三十年に開校、十数年前までは在校生三十数人でしたが、三十八年の大雪以後、村を出る人が多く、ついに四十五年には無関係区となっていました。

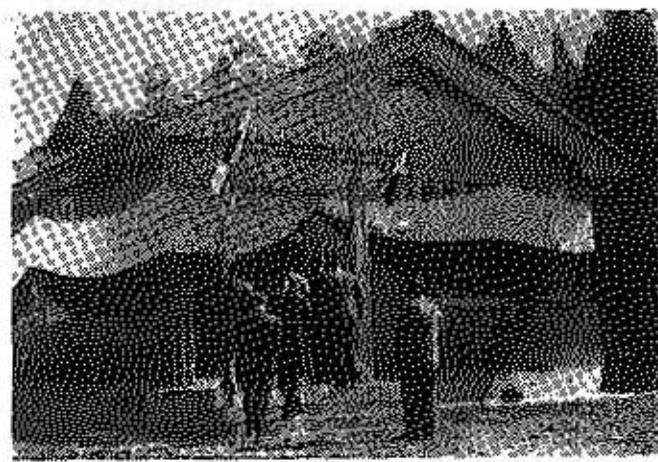
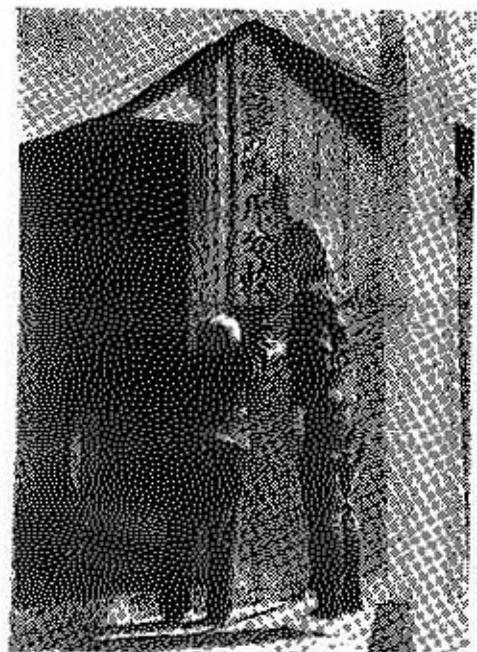
これまで通学していた荒木君らと、これから就学する幼児のため、芳野ヶ原に分校を開校したものです。

開校式当日には、区全員が参列、晴れの式典とあって赤飯をいって祝いました。

荒木清孝君は「みなさんのおかげで立派な校舎が建ちました。」

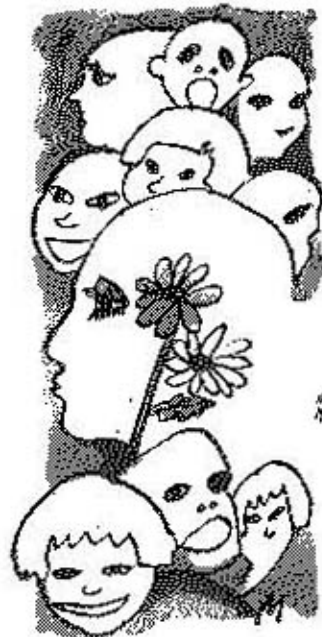
これからは安心して本校のお友達と負けないよう勉強します」とお礼をのべました。

芳野ヶ原のみなさん、本当によかったですね、おめでとーございました。



「ぼくらの学校」と喜ぶ 荒木君ら

世界人権宣言デーにあたり



十二月十日は、第二十三回目の世界人権デーです。

わが国では、特に十二月四日から十日までを人権週間と定め、国際人権宣言の目的達成のために、人権擁護活動や各種の啓発事業を行ないます。すべての人々が人権尊重について反省することにも人権の確立について、姿を新たにしていなくてはならぬの意図です。

人権尊重とはひととちでいえば相互に人権を大切にすることです。いうまでもなく、私たち人間は「の社会で一番すぐれた尊い存在です、個人の人格や、生命の尊厳は誰もこれを侵すことにはできません。人間の尊厳をなく知り、これを大切にすることこそ人権尊重そのものです。社会の平和も個人の幸せも、みんな人権尊重の精神から生まれます。

わが国の憲法が国民に保障している基本的人権とは、人間の自由と平等の権利です。

人間の自由は、私たちの身も心も誰からも奪られないことです。人間には自由があるからこそ、初めて生きがいのあるのです。

しかし、人間の自由は自分だけがまま勝手にすることではありません。人間はみんな平等で、人の言うことは誰か褒めたりしません。人権擁護は、国民の自由と幸福を守る運動です。

法務局や、市町村の人権擁護委員は国民の人権を擁護しています。不正にして人権が侵されたり、不適当な生活に置かれている方がありましたら、どうか、最寄りの法務局か、人権擁護委員へ由り出して救済を受けられるようお推しします。

- 福井県人権擁護委員連合会
- 福井地方法務局

勝山市の人権擁護委員は

- 横町 蘭英 (元町二丁目)
- 押川 利平 (北郷町東町)
- 伊藤 政治 (蓮花町原町)
- 山口節二郎 (野向町深谷)
- 山内 鉄造 (末町三丁目)

2輪車に乗るときはヘルメットをかぶろう!!



交通事故は大きな社会問題です。あらゆる手段で災害防止に努力されてはおりませんが、なかなか減少しません。

全国的にも昨年同期に比較すると交通事故による死者の数は、概に倍増しています。十一月二十一日現在、一五、三三三、五五五人で、二百五十人少なくなっています。福井県では激増の二倍を占めています。死者は百四十人、昨年同期より十三人も増え、負傷者の数は二百十八人

も増えております。残念ながら車上暴落の状況です。

私たちの生かす勝山市でも同じような傾向で、人身事故は百四十二件と昨年同期より十七件も多く発生しており、死者も一人多く、負傷者も五人ふえています。また、二十三日以前に死亡された者が、二十四時間経過後になくなられた人が三人もあり、これを加算すると三人となり、昨年の事故者数の実数は三人ですから、二倍強に増加していることとなります。このうち四人の方は二輪車または原付自動車にのっていた人なのです。

これらの人は、事故当時のヘルメットをかぶっていませんでした。もしヘルメットをかぶっていたら、頭を打つても死に傷るようなことはなかったのではなからうかと思われまふ。

来月五月のヘルメット着用についての法的規制をまたさらに、みんながヘルメットをかぶるようきだしていただきたい。

①二輪車(原付二種・自動二輪)または原付自動車を選択するとき、男子女子の区別なく

必ずヘルメットをかぶること。

②二輪車に乗せるときも、必ずヘルメットをかぶること。

③ヘルメットは頭のサイズにあつたものを確実にかぶり、あごのバンドや、ひもはきちんと結ぶなどして万が一の場合、脱落しないようにすること。

④「ちよつと忘れ」などというのでなく、正副運転手を理由に着用を怠らぬこと。

⑤ヘルメットをかぶることは、自分のいのちを守る手段であるというところを真摯に理解し、習慣づけること。

⑥二輪車にヘルメットはつぎのものといふことを徹底させること。

以上の点を心にかけて、頭を強く打つて死亡するようなことが起きないように自らヘルメットでいのちを守る心がけをもつていただきたい。

ヘルメットをかぶっているからといってスピードを出すようなことは、絶対しないよう二輪車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶりましょう。

ヘルメットをかぶっていなかった二輪車・バイク乗りの死亡事故事例 勝山警察署

発生日時	46.10.28 午後7時40分ごろ
発生場所	沢町1丁目 国道 (交差点)
事故類型	自動二輪車 普通乗用自動車
死亡者	自動二輪車の同乗員 高校生 男 17才
事故の状況	二輪車に2人乗る時、前方を走る普通乗用車と衝突し、二輪車は折返して道路を走り、普通乗用車の後部を強く衝突した。乗員は4か月の重傷であった。
反省点	1. ヘルメットをかぶっていなかった。 2. スピードを出しすぎた。
備考	10月30日午前 0時30分死亡



最近のモーターリヤクションの発達は、私たちに、スピードと便利さを与えてくれています。その反面自動車による交通事故は増加の一途をたどっています。

現在に生きる私たちの大きな社会問題であります。特に飲酒運転による事故は大きく、死に至ることが多く、大抵に悪いことです。恐ろしいことを知りながら、飲酒運転による事故が絶えないのは、どうしたことでしょうか。

車を運転する人は自ら酒は飲まないという自覚と自覚がほしいものです。また、運転をする人には酒を飲まない周囲の人々の心がけが大切であります。

おめでたい酒だから、ひてくちくちといふ酒類供給業者に対する指導の強化を要請日標として、この県民運動を展開されます。市民総ぐるみで、この飲酒運転減速運動に参加しましょう。

このための地域、職場および家庭における飲酒運転減速運動の推進

飲酒運転取り締りの強化

この県民運動が展開される。

市民総ぐるみで、この飲酒運転減速運動に参加しましょう。

このための地域、職場および家庭における飲酒運転減速運動の推進

飲酒運転取り締りの強化

この県民運動が展開される。

市民総ぐるみで、この飲酒運転減速運動に参加しましょう。

このための地域、職場および家庭における飲酒運転減速運動の推進

野向町薬師神谷に簡易水道

十三日に起工式行なう

野向町薬師神谷(山内平石区長)では、簡易水道の設置を強く要望して来ましたが、この度、施工することになり、去る十三日に、水源地の予定地で起工式が行なわれました。式には、高野市長、島田香雄建設部長をはじめ、地元各区長さんや関係者が参加して行なわれ、工事の無事を祈願いたしました。

水源地は、北陸電力薬師神谷発電所の近

くに掘られ、ポンプ室を建設して、配水池へ水をあげるようになっていきます。

この簡易水道の給水人口は二百人、二十四戸の家庭に給水されます。また、区内八ヶ所には消火栓も設けられることになっていきます。

この起工式は、三百九十万円、来年の四月一日に給水ができるように工事がすすめていきます。

☆ウールマーク



産地のウールは、純毛率99・7%でウールマークがつけられる

☆ウールまものマーク



ウール着尺証は、他の繊維と感動した方が着心地がよい等の点で、羊毛80%以上でウールまものマークがつけられる。

☆キヌユマーク



キヌユマークは、委託会社は、既製品製造組合の

五団体で構成され、通産省の品質検査に合格した製品にだけつけられ、現在は繊維取引の手供用衣服を対象につけられている。

☆ウールブレンドマーク

米の秋多物からこのマークのついた製品がお目見えすることになり、このマークの対象となる製品はウールの混用率は、

- ① ソックス・Tシャツ 70%以上
- ② 紳士用ジャケット 生地およびその一次製品 60%以上
- ③ ニット・子供服 60%以上
- ④ 家庭用繊維製品(カーテンを含む) 70%以上
- ⑤ 紳士用さらばね婦人・子供用ライントウエイト繊維物およびその二次製品 60%以上
- ⑥ きんの80%以上の混紡製品



米の秋多物からこのマークのついた製品がお目見えすることになり、このマークの対象となる製品はウールの混用率は、

おたずねの答えて



暖房器具を必要とする季節になりましたが、私の家でも、暖房でも石油ストーブを暖房器具として使用しています。石油ストーブからの火災は暖房器具の火災のなかでいちばん多いと聞いています。取り扱いは注意を教えてください。

- 火をつけたまま給油することはないか。
- 窓の出入口をふくつまずきやすいところに貼らないか。
- 使ったあと完全に消えたかたしかめていないか。
- しんは水平に入っているか。
- つまみは正常に動くか。
- ほした油はふきとっているか。
- 器具はゴミやほこりを取っていつもきれいにしておくか。
- 燃料は白灯油をつかうか。
- 白灯油は、火気のある場所からはなれた安全な場所に保管するか。
- 暖房器具にしたがって正しく取り扱っているか。
- 器具の取り扱いを家族あるいは職場の人みんながよく知っているか。

暖房器具からの火災では、石油ストーブによるものが一番多く、また一區出火すると大きく広がります。

まわりの危険物(燃料・接点材など)に引火したり、あわてて転倒させたり、火を消さずに給油して引火したとなく、取り扱以上の不注意による火災例が多くなっています。

灯油は容器の中では安全ですが、ひっくり返ってタタミや木の床にワスグ広がれば容易に火がつき燃え出します。燃えやすい木造家屋で使用されていることをいつも念頭に置くことが大切です。

◇防火のポイント

- カーテンやふすまの近くで使っていないか。
- まわりに燃えやすいものがないか。
- まわりの燃えやすいものを管理するか。
- 火をつけたままもちこぼすことには

ないか。

○火をつけたまま給油することはないか。

○窓の出入口をふくつまずきやすいところに貼らないか。

○使ったあと完全に消えたかたしかめていないか。

○しんは水平に入っているか。

○つまみは正常に動くか。

○ほした油はふきとっているか。

○器具はゴミやほこりを取っていつもきれいにしておくか。

○燃料は白灯油をつかうか。

○白灯油は、火気のある場所からはなれた安全な場所に保管するか。

○暖房器具にしたがって正しく取り扱っているか。

○器具の取り扱いを家族あるいは職場の人みんながよく知っているか。

以上のごとをすく心得て、暖い冬が過ぎれるようにしましょう。

荣誉に輝く人々

▽ 厚生省は、十一月十日、次年度民生委員など多うめ社会福祉に貢献した百四十八人を社会福祉功労者として大臣表彰、勝山市では、梅田蘭英さん(元町一丁目)が例年の表彰をうけられました。

▽ 秋の叙勲に、勝山市からは、殿四等瑞宝章河北忠熾さん(昭和町二丁目)勲五等瑞宝章白木サキさん(芳野町二丁目)に叙勲の発表がありました。

河北さんは保健衛生功労、白木さんは社会福祉功労として授けられたものです。河北さん、白木さん、おめでとーおめでとうございます。

- ▽ 市教育委員会表彰 ○社会教育奨励賞 斎藤仁教(勝場) ○保健体育奨励賞 勝中バドミントン部、同卓球部、中部中スキ一隊、北部中整備部、同相撲部、花山第一(本町二) 徳田信次(栄町二) 下川隆栄(本町二) 下牧友夫(酒波) 多田信二(同) 柳家重男(沢町二) 吉川博子(北野津又) 前川みづる(寺尾) 前田吉浩(同) 前田とし子(同) 久保出恵夫(巻見) 宮本博美(浄土) 水谷敏次(同) 笠松隆美(元町一) 伊藤昌美(元町二) 長谷川博典(芳野町一) 中村雅次(片瀬) 西井真弓(芳野町) 辻雄治(壺丸) 竹内尚人(都町二)
- 学校教育奨励賞 西川清(本郷) 中村明郎(森川) 北川博正(旭町) 近安和幸(長山町二) 田畑祐治(六師) 大竹口重男(芳野町一) 高尾英枝(牛ヶ谷)
- 感謝状 河原野郎(大野市中荒井)
- 表彰状 石川保(西瀬) 天白久雄(旭町三)

消防予防係

とつさのときの応急手当

— 救急車がくるまでの知識 —

尊い人命を救うために……

あなたの家族が、知人が、また、あなた自身が交通事故で重傷を負ったり、急病になつたとき……とつさの正しい手当と処置が、かけがえのない命を救うわかれみちになるのです。

たとえば、手首の動脈を切つた場合、6～8分であらだ全体の3分の1の血液(致死量)が失なわれます。

すぐ救急車を呼んだとしても、5軒の道のりなら、毎時50軒で走つて約6分かかります。

こんな時正しい止血の手当が必要です。

① 出血がひどいとき

① 血どめの「つば」を押さえる (折戻止血)

とつさのとき一時的に行なう方法で、血が出ているところから、心臓に近い部分までの間の「つば」にあたることを、指で強く押さえる。



② 強くしばつてとめる (止血帯)

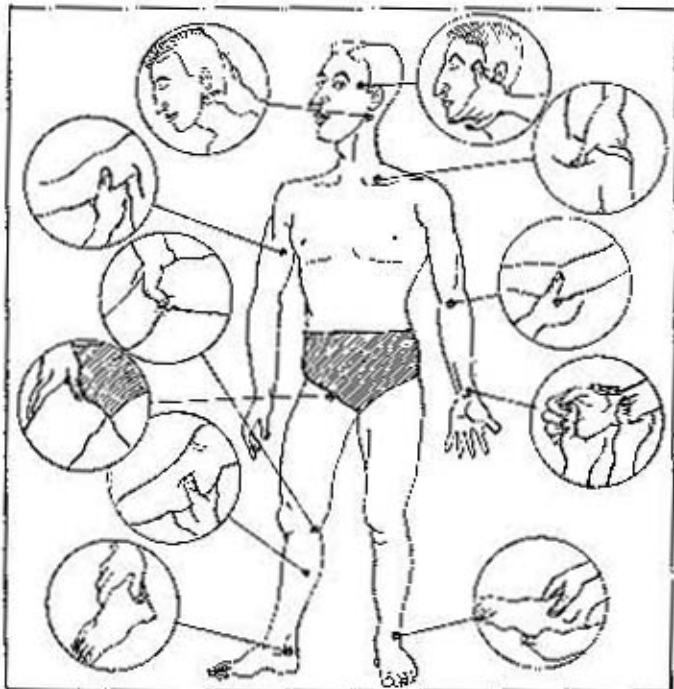
①のつばに行なう方法で、血がでてくるすぐ上に、織帯や三角巾をあてて、止血帯でしぼる。ベルトやネクタイなども利用できます。



③ 比較的少ない出血のとき

③ 傷口を強く押さえる (圧迫止血)

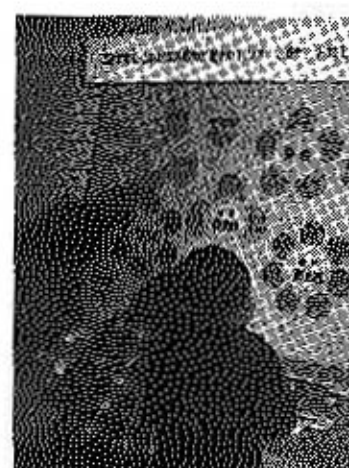
ガーゼやきれいな布で、血の出ているところを強く圧迫する。傷口の部分は、できるだけ高くする。



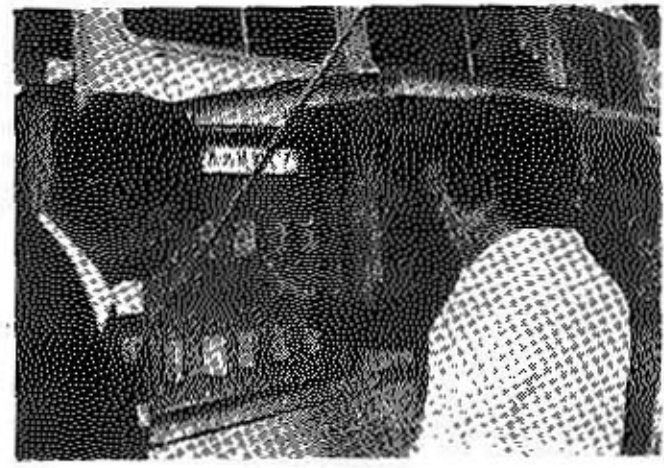
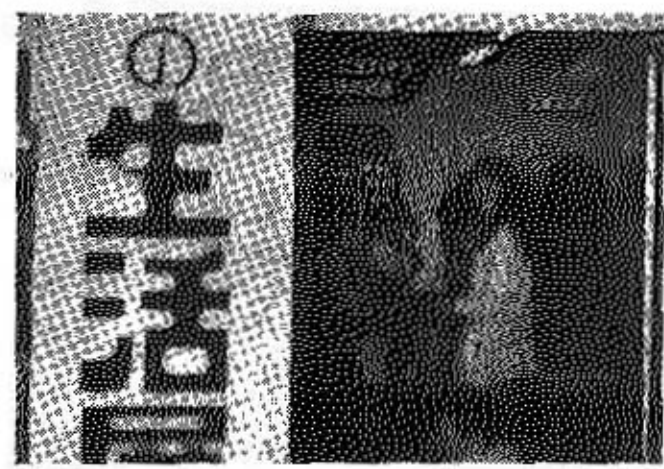
④ 出血の種類……見わけかた

- 動脈性の出血……鮮赤な血……吹きでる
- 静脈性の出血……暗赤色の血……流れでる
- 毛細管の出血……にじみでる

十二月七日・八日の二日間、市民会館で開かれたみんなの生活展は、婦人のついでな文化行事もあつて、たいへん成果が挙げました。この生活展は、消費者のみならず、後立ついろいろなものが展示され、品質表示や夸大広告、食品添加物がボタン一つで何が入っているかわかる試験や買いものクイズなど花巻の人々に深い興味をうかれました。



消費者の世話と所りたもので、娯楽場などは焼物などを利用してつくつたものです。



また、会場へ焼物を提供してくださつた町二丁目小林四郎さんやみんなの力で暮らしは、はじめの生活展を助けてくださったのです。福井県の生活科学研究会「おぼせの二母」が究極までを終え、すぐにお返しをおとすた、この生活展を盛り上げてくださったました。男女は民衆のメソッド

盛況だったみんなの生活展



人口	15,938人
男女計	17,412人
世帯	33,350人
	7,604戸

(昭46.11.1現在)

老後にそなえて、いまから 国民年金で豊かな生活を

近頃、年金というものは非常に私たちの関心をよんでいます。

それは、医学の進歩などによる平均寿命の伸びによって、たれしも長い老後の生活を何によって支えていかならうのか、という不安が抱のす年金というものをほひかれるのではないのでしょうか。

また、老後を考へるまでもなく、あわただしい近頃には、自動車や電機類の増加によって交通事故が多く発生し、さらに医療の発達した今日では、病氣は一向に癒えをうもありません。

では、私たちはいつか来る老後、万一の事故の保険を何に求めたらよいのでしょうか。

それは、図にわたっている公的年金制度に加入することです。

わが国の公的年金制度は大きく分けて、会社などに勤めている人の厚生年金、官公庁や国鉄などに勤めている人の各給共済組合および、これらの年金制度に加入していない人、つまり農業者などの自営業者を対象とする国民年金から成っています。

とす国民年金から成っています。

国民年金は老後の生活保障はもとろん、病気やケガで働けなくなつたとときや、夫に先立たれた母子家庭となつたとときおよび酒類を「くし」適度になつたときなどに本人や家族の生活を支つてくれる制度です。

さらに年金額の上昇や生活水準に応じた引きあげられるという有利な制度です。

国民年金も養育以来上納した者、ことしの四月からは、差出制としては、はじめての老齢年金の支給が開始されましたが、受給者の方にその感想をうかがいますと、その方も「加入してよかった」「ありがたいことだ」と喜んでおられるとともに年金制度の必要感を訴へておられます。

限では、将来すべての方が、年金のある豊かな生活を送つていただくために、「一月ごとくに国民年金費を差出月間と定め、加入の呼びかけ、相談所の開設など、みなさんの相談に応じています。

国民年金に必ず加入しをけおぼせをらない人はもちろん、希望により加入できるサラ

リーマンの農さんもおなた自身の年金をうけるため、この機会に国民年金に加入しましょう。

安定した老後、不安のない生活を送るには若い勤けるうちから、将来にそなえる心がけが必須です。

国民金融公庫からの

おしらせ

- 店を大きくしたいとき
 - もつと商品を買いたいとき
 - きかいがほしいとき
 - 経営のやりくりをしたいとき
- こんな時、気軽に国民公庫のお金をご利用になつて事業を伸ばしてください。
- この年末は、いままで以上にきびしくなりそうです。不況対策資金として事情により「運転資金」「六ヶ月繰上、二年程度の返

済条件でも扱います。

お問い合わせは

国民金融公庫民生支店
電話(民生) 〇三三〇 一三三三

国民金融公庫福井駐在室
電話(福井) 〇三三〇 五一七五
五一九二

または、商工会議所へどうぞ。

——交通遺児のために—— ——役立ててくださいと——

- ▽ みどり会 五三戸
 - ▽ 村田親子 一三戸
 - ▽ 市役所交通バンド隊 三三戸
- の方々から、賛意が寄せられました。まことにありがとうございます。



年賀状には郵便番号を 正しく、はつきり……

郵便番号で都道府県名が省略できます。

住所は丁目、番、号まで省略しないで、はつきりと

小包は12月15日・年賀状は12月22日までに

勝山郵便局

家庭の日

12月は19日です

1年を振り返り
幸せな家庭を
喜ぼう



市民総合相談日は 12月15日です

- 交通事故相談
- 行政苦情相談
- 人権相談
- 消費者苦情相談
- 健康相談

毎月10日は
交通事故
ゼロの日です